



**Be an ACE!** 大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校  
H28 学校だより No. 45

平成 29 年 3 月 24 日(金)  
発行

## 2学期終業式の講話

校 長

今日は、生徒の皆さん一人ひとりが、この1年間を振り返って、学習面はもちろんですが、部活動や学校行事、生徒会活動などに、しっかりと取り組むことができたか、来年度はどこを改善すればよいか考えてほしいと思います。

さて、本校のスクールポリシーは、「Be an ACE!」です。ポリシーのように「国際社会でリーダーとして活躍する」とはどういうことか。ユニクロの持株会社であるファーストリテイリングという会社が、今から約6年前に社内の公用語を英語にすると発表しました。他にも、英語の検定試験 TOEIC で 800 点以上取得することを求める企業もあり、やはり英語が重要だという感じになりますが、「英語が堪能なこと＝国際社会で活躍できる」とはならないと考えます。

一ヶ月ほど前ですが、国際機関で働く日本人職員の人数を増やすため、外務省が取り組んでいる内容を紹介する文書を見る機会がありました。国際機関とは、国連事務局やユニセフ、WHO、OECD など、代表的なものだけでも百近い数がある組織の全体を指しています。その国際機関で活躍する日本人は、2014 年末現在で 800 人弱だそうです。国際機関の職員といっても、いろいろな組織があり専門分野としては、開発・教育・保健・環境・工学・理学・農学・薬学・建築・防災・財務・会計・監査・IT・広報などがあります。最も低い出願条件でも大学卒業の資格が必要で、多くの場合は大学卒業後2年間大学院で学んで修士課程を修了し、さらにその分野で2年間の実務経験を積んでいることが条件になっています。なお、国際機関の採用試験に合格した多くの方は TOEFL iBT という英語の検定試験で 100 点を超えるスコアをもっていて、コミュニケーション手段としての英語力は必須ということになります。

一方、グローバル化が進むということは、異なる文化や考え方の人々が、日常的に接触しながら生活するという事です。グローバルな人材になるためには、日本と相手国の違いを理解して、習慣や考え方の違いで生じる不測の事態に対応していく力が必要になります。

そのために自分の母国である日本のことをしっかり知ること、日本の歴史や文化などをきちんと理解することが大切です。基盤となる母国の文化や考え方が正しく理解できていなければ、他国との違いを深く理解することはできないということを忘れないでほしいと思います。

さらに、大切なことは、海外へ出て行かなくても、国際社会で認められる活躍をすることが十分に可能であるということです。新潟県内でも金属加工や特殊な技能を活かして、海外と直接取引を行っている企業はいくつもあり、日本を訪れる外国人が多くなれば、そうした人たちを迎え入れることで、日本においても十分国際社会と繋がる仕事ができるということに気づいてほしいと思います。

本校のスクールポリシーである「Be an ACE!」は、簡単に手が届かないところにあるように思うかもしれません。しかし、他の人が誰も調べようとしないことを研究すれば、世界でその分野における第一人者になることができます。皆さんには、いろいろな形での「Be an ACE!」の実現の仕方があるということを知ってほしいと思います。

では、皆さんが充実した春休みを過ごして、4月4日の始業式を迎えられることを祈念して、2学期終業式の話が終わります。

## 平成28年度末・平成29年度初 人事異動

本年度末で9名の教職員が異動となりました。これまでの間、保護者の皆様に変にお世話になりました。ありがとうございました。

### あすなろ探究成果発表会・後期課程進級式

3年時の「あすなろ探究」は3年目となり、今年も充実した探究が行われました。3月21日（火）、3年生はその成果を前期生と3年生保護者の前で発表しました。3年生の興味深い発表に1、2年生は知的好奇心を揺さぶられていました。



成果発表会の後、後期課程進級式があり、校長から修了証書が授与されました。校長の式辞では「努力を継続すること、学んだことを基に自ら思考して自立した学習者になること」という話がありました。3年生は後期生になる決意を新たにしていました。

進級式後の記念合唱では「ハレルヤ」が披露され、素晴らしい歌声が体育館に響き渡り来場者を感動の渦に包みました。立派に成長した3年生に、後期課程での活躍に向けた期待が膨らみました。

### 後期ボランティア委員会が車いすを福祉施設に寄贈



3月22日（水）後期ボランティア委員会が、空き缶、紙パック回収で集めた資金から購入した車いす1台を、上越市国府の老人福祉施設「国府の里」に寄贈しました。施設の方は「本当にありがとうございました。大事に使います。」と感謝の言葉を語っていました。一人一人の心掛けが形になって現れるこの活動を、今後も継続していく予定です。

### 本校 PTA が被災の糸魚川へ義援金を送金

上越市小中学校 PTA 連合会の「糸魚川義援金」募金活動に賛同した本校 PTA は、合計額60,150円を事務局に送金しました。ご協力をいただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

#### 今後の予定

- 3月31日（金）新学級編成発表（前期課程11：00、後期課程11：30）
- 4月4日（火）始業式 新任式 午前放課 部活動なし
- 4月5日（水）入学式 ランチなし昼食持参 部活動なし
- 4月6日（木）課題テスト ランチ開始
- 4月7日（金）発育測定 部活動集会
- 4月10日（月）前期生徒会オリエンテーション 4年心臓検診、結核検診



保護者の皆様の御協力・御支援により、平成28年度の全教育課程を終えることができました。心より感謝申し上げます。